

# 楽しみながら 交通安全



～第1回 りすさんまつり～



△パンダの登場にみんな大喜び



△中央公園で初めて飛んだ熱気球

楽しみながら交通安全を学ぼうと、九月二十一日、初めての『りすさんまつり』が中央公園で行われました。

会場には、お菓子の模擬店やウサギなどのいる小動物園があり、親子で楽しめるよう工夫がいつぱい。交通安全クイズも行われ、ちびっ子たちで大にぎわい。賞品の大きな風船をもらった子供はともうれしそうでした。また、野外ステージでは、パンダのトントン君のぬいぐるみをかぶった婦警さんと、「かならず止まって、右、左」の三本指のおやくそくをしました。



△クイズの問題がわかったらスタンプをポン





# 築こつ、みんなの健康

## 第三回 保健婦人センターまつり



△医療費にはみんな強い関心が



△人工呼吸はしっかりと



△すこし痛いのは我慢して

市民の健康や婦人活動の拠点保健婦人センターで、九月二十二日に「センターまつり」が行われました。今年で三回を迎える祭りには、五十団体、約三百人の人々が参加。五つのコーナーに分かれて、展示、相談会、バザーなどを催しました。

当日は、市民約三千人が来場し、健康やくらしの知恵を学んでいました。

# 動物にふれて

## 自立心を

● ふれあい福祉牧場オープン ●

市町村では全国的に珍しい施設が九月二十一日、市内桑崎の元勢子辻分校にオープンしました。名前は「ふれあい福祉牧場」です。

この施設は情緒的に不安定な児童生徒に、地域の人々や動物との触れ合いを通して、社会への適応性を身につけてもらい、社会へ送り出すための施設です。



△ヤクシマヤギさん、しっかりたのむよ



△宿泊棟の前で開所式